

1 章 2014 年度活動概要

2014 年度 COC 事業関連会議一覧

2014 年度 COC 事業の主な活動(進行図)

2014 年度 COC 事業の広報・視察・事業説明の活動実績一覧

COC サテライト北須磨活動拠点がオープン！

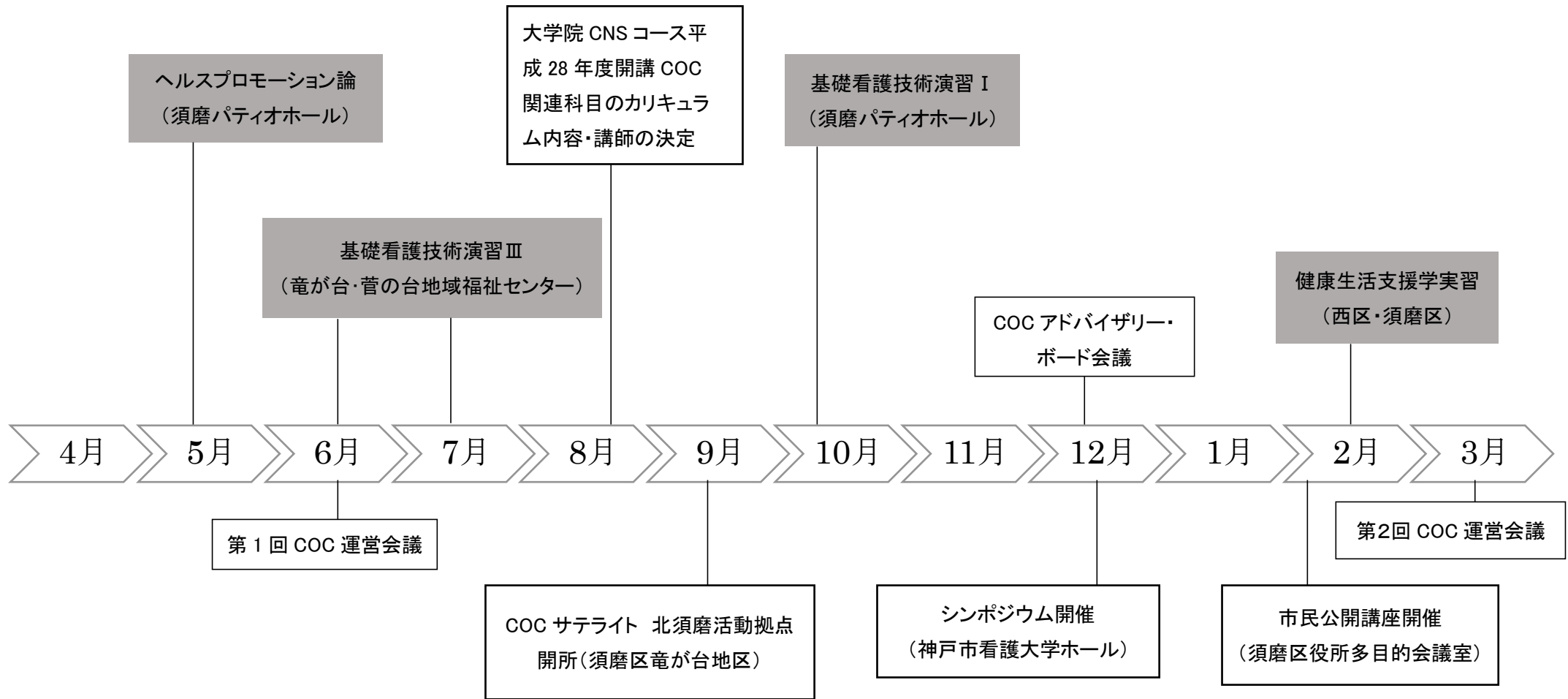
2014 年度 COC 事業関連会議一覧

月日	会議名称
4月9日	第1回 COC 事業部会会議
4月17日	須磨区長への挨拶、COC 事業に関する説明会
4月22日	第2回 COC 事業部会会議
4月28日	地域連携教育・研究センター 会議
5月8日	第3回 COC 事業部会会議
5月28日	須磨区4大学連携事業会議
6月16日	第4回 COC 事業部会会議
6月25日	第1回 COC 運営会議
7月23日	第5回 COC 事業部会会議
9月24日	第6回 COC 事業部会会議
10月28日	第7回 COC 事業部会会議
11月25日	第8回 COC 事業部会会議
12月16日	第9回 COC 事業部会会議
12月17日	アドバイザー・ボード会議
2月12日	第10回 COC 事業部会会議
3月9日	第2回 COC 運営会議
3月24日	第11回 COC 事業部会会議

【COC 事業関連メンバー】 ※括弧内は所属分野名

- ・地域連携教育・研究センター長： 鈴木志津枝（学長・慢性期看護学）
- ・地域連携教育・研究センター運営委員長： 石原逸子（基礎看護学）
- ・部会長： 4月～9月 坪井桂子（老年看護学）
10月～ 相原洋子（地域連携教育・研究センター）
- ・評価部門長： 松葉祥一（人文科学）
- ・編集部門長： 藤代節（人文科学）
- ・部会員： 宇多みどり（地域・在宅看護学）、山岡由実（精神看護学）、
平尾明美（急性期看護学）、石井久仁子（地域連携教育・研究センター）、
八木哉子（看護管理学）、藤本優子（地域・在宅看護学）、秋定真有（老年看護学）
- ・オブザーバー：7月～ 片倉直子（地域・在宅看護学）
- ・技術補助： 4月～9月 高岡采美
- ・事務： 4月～10月 岸本聖子、9月～ 仲尾次裕美、11月～ 小林百合子

2014年度 COC 事業の主な活動



2014年度 COC 事業の広報・視察・事業説明の活動実績

1. 広報活動

- 1) メールニュース配信 学内教職員、連携自治体関係者対象（毎月）
- 2) COC ニュースレター 「市看×いちかん ちいき通信」発行（2回）

2. 視察活動（ ）内は参加者

- 1) 豊中市社会福祉協議会への視察訪問（相原／石井）
8月11日 勝部麗子氏 講義
「地域連携、官民協働の地域事業の取り組みに関して」
- 2) 杏林大学地域交流推進室からの視察受け入れ（相原／石井）
9月10日 訪問者：太田ひろみ教授、石井博之副室長、依田千春課長
「COC事業に関する取り組み」に関する情報交換
- 3) 園田学園女子大学 地域志向教育研究報告会（相原）
2月11日

3. 事業説明（ ）内は説明者

- 1) 兵庫県看護協会西部支部 於：明石生涯学習センター 5月16日
「まちの保健室」を一部北須磨地域で実施することの説明（石原／相原）
- 2) オープンキャンパス 於：神戸市看護大学 8月2、3日（相原）
「COC事業の取り組み」説明
- 3) 第73回日本公衆衛生学会総会 於：栃木県総合文化センター 11月5～7日
「看護学生の地域志向性を高めるための早期教育のあり方に関する検討」 示説発表（相原）
- 4) 地域課題解決全国フォーラム in 庄内 於：東北公益文科大学公益ホール 12月19、20日
「地（知）の拠点整備事業における地域課題への取り組み」 パネルディスカッション（相原）
「コラボ教育における看護人材の育成」 実践報告（石井）
- 5) 兵庫県看護系大学協議会 地域看護学実習指導者連絡会 12月25日
「地域連携教育（コラボ教育）を取り入れた看護専門職者の育成」（都筑）

COC サテライト 北須磨活動拠点がオープン！

今年度より、地域に出て行う「コラボ教育」が始まりました。COC 事業でのコラボ教育は、神戸市内でも高齢化が急速に進む北須磨地区を対象に実施している。これまで大学で行われるコラボ教育の一部を、より住民に近い場所で展開するうえで、駅前や地域福祉センターなどを会場として授業を実施している。学生が住民の暮らしと健康の理解を深めるうえでも、地域の中で学習した内容を振り返ることが重要となってきた。そこで、このたび神戸市の支援を受けて、北須磨地区の市営住宅の1室を借用できることとなった。サテライト室の開設により、学生の地域志向性をより一層高め、また地域活性化につなげていきたい。

1. 北須磨活動拠点 開設までの経緯

日付	内容
3月26日	地域連携教育・研究センターより、神戸市看護大学 サテライト室を北須磨地区に開設する提案書作成。
4月14日	候補地確保のため、神戸市住宅都市局へ依頼
4月25日	神戸市住宅都市局住宅政策課との討議
5月9日	北須磨地区市営住宅候補地の見学・選定
6月20日	神戸市竜が台住宅の使用について、神戸労働者福祉協議会より使用許可の通知受理
6月25日	神戸市竜が台住宅4号棟 住民説明会開催
7月23日	「COC サテライト 北須磨活動拠点」として名称決定。使用内規、使用心得の作成
8月12日	COC サテライト室 備品等搬入
9月25日	COC サテライト室 北須磨活動拠点 オープニング式 <出席者>鈴木学長、森田事務局長、松葉 COC 事業評価部門長、橋倉総務課長、相原准教授、石井助教、高岡技術補助(学内)、谷保健福祉部長、後藤保健福祉課長、平山係長(須磨区保健福祉部)、大角民生委員会長、高橋民生委員会長、大淵民生委員副会長、金田自治会長(須磨区民)

2. 北須磨活動拠点の位置

住所：神戸市須磨区竜が台3丁目5番 市営竜が台住宅4号棟 204号室
(最寄り駅 神戸市営地下鉄 名谷駅 徒歩5分)

3. 北須磨活動拠点の利用目的と狙い

北須磨活動拠点では、以下の目的で利用する。

- 1) 地域で実施するコラボ教育の演習・実習の学習場所(カンファレンス、演習物品の保管など)
- 2) 住民対象の大学教員による「保健・福祉」に関連した講義(H27年度より開講)
- 3) 地域住民代表(民生委員、自治会員)、連携自治体との会議

上記の利用により、大学—住民—連携自治体との情報交換が活発に行われ、協働した事業活動を発展させていく。